青梅市公式ツイッター　青梅市公式ツイッター（東京都青梅市@ ome_city_tokyo）では、市内で開催されるイベント情報などを発信しています。ぜひフォロー（閲覧登録）してください。URL http://twitter.com/ome_city_tokyo QRコード（QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です）▶

防災行政無線が聞き取れなかった時は、電話応答0800－800－0062（通話無料）をご利用ください　－防災課防災係－

ボランティア・市民活動センターから

申し込み・問い合わせ ☎23・7163 FAX23・7165 **郵送**…〒198－0042青梅市東青梅1－177－3

●**障害者や高齢者の生活・就労・教育相談**　3月7日（水）　午後1時～4時▽福祉センター▽障害のある方、高齢者▽カウンセラー白井利明氏、大澤洋子氏▽先着3人▽費用無料▽ボランティア・市民活動センターへ申し込み

●**CAPS事業**　☆**CAPSサロン**…3月7日（水）午後1時～4時▽就労・生きがい支援（パソコン指導）、農業サロンの日程を発表☆**手作りサロン**…3月14日（水）　午後1時30分～4時▽生きがい支援（木で作るブローチや壁掛け・折り紙等の制作）☆**いずれも**…福祉センター▽障害のある方、高齢者▽初参加者無料、2回目以降会員制（年度会費2千円※材料代別途）▽直接会場へ

●**視覚障害者のためのパソコン教室**　3月10日（土）午後1時～3時30分※JR東青梅駅に迎え可▽福祉センター▽視覚障害のある初心者▽画面が見えなくても便利にパソコン利用▽希望日時に合わせて開催も可▽パソコンボランティア青梅▽先着2人▽費用無料▽古矢☎090・1552・7050へ申し込み

なんでも情報局　アンテナ

☆催し（子ども向け）

●**紙芝居**　2月18日（日）午前10時～11時▽今井市民センター▽じごくけんぶつ、のばら▽入場無料▽直接会場へ▽青梅紙芝居劇団小割☎31・5516

●**おやこであそぼう！**　2月28日（水）　午前10時～11時▽青梅あけぼの幼稚園▽1歳以上の未就園児と保護者▽費用無料▽同園☎76・1577へ申し込み

●**モンテッソーリであそぼう！**　2月28日（水）　午前10時～11時30分▽三田保育園▽未就学児の親子▽先着5組▽費用無料▽同園　井川☎78・8022へ申し込み

●**2歳児クラス体験保育**　3月4日(日)、4月7日(土)①午前9時30分から②10時30分から▽四恩幼稚園▽平成27年4月2日～28年4月1日生まれの子どもと保護者▽手遊び、紙芝居等▽費用無料▽上履き持参▽同園☎21・2121へ申し込み

☆催し

●**健康麻雀**　☆**大会**…2月18日（日）　午前の部…午前9時～午後1時、午後の部…午後1時～5時、表彰式…午後5時30分から▽各部先着32人▽費用無料☆**体験会**…2月20日（火）、22日（木）、25日（日）①午前9時～正午②午後1時～4時▽初心者▽各回先着8人▽各回100円☆**いずれも**…今井市民センター▽直接会場へ▽ナチュラル　三浦☎090・2218・6055

●**うたごえ喫茶「ねがい」**　2月18日（日）　午後1時～4時▽新町市民センター▽皆で楽しく歌いましょう▽700円（茶菓代含む）▽青梅・音楽を愛する9条の会たいら☎090・1123・1934へ申し込み

●**今やっと語られる「戦争の実態」とは？**　2月26日（月）　午後1時～3時▽東青梅市民センター▽テレビドキュメンタリー「記憶の澱（おり）」を見ながら語り合う▽費用無料▽直接会場へ▽ニュースを語る会　増子☎23・5207

●**子どもは「育ちなおし」の名人！**　3月3日（土）午後2時～5時▽福祉センター▽朗読と歌、講演（神戸大学名誉教授　広木克行氏）、質問と相談▽300円▽市教育委員会後援▽フリースペース・ロビンソン　井出☎090・9814・8752へ申し込み

●**歌声くらぶ**　3月4日（日）　午後1時30分～3時▽青梅市民センター▽500円▽直接会場へ▽プラムフレンズ　若槻☎090・5826・5778

●**ツミの5年間の観察記録**　3月10日（土）　午後2時～4時▽新町市民センター▽鷹の一種であるツミの観察記録を写真と映像を見ながら学ぶ▽神山利文氏▽費用無料▽直接会場へ▽青梅の森・ひさかきの会　樋口☎24・3269

☆会員募集

●**健康体操**　月曜日※原則として第3・祝日を除く午前10時～正午▽河辺市民センター▽60歳以上▽健康維持および相互の親睦を図る▽石黒成彬（なりあき）氏▽若干人▽年額4千800円▽男性歓迎▽2月25日締切▽ハッピーマンデー健康体操教室　石川☎24・4383

●**フェンシング**　☆**水・木曜日**…午後7時30分～10時☆**土・日曜日**…時間未定☆**いずれも**…大門市民センター　ほか▽小・中学生▽基礎から丁寧に指導▽月額3千円▽東京OHMEフェンシングクラブ　軽部☎090・1465・7501

●**女性合唱**　金曜日　午前10時～正午▽釜の淵市民館▽若槻直美氏▽月額4千円▽コールミニヨン　松本☎050・5847・6793

●**第25回ふれあい音楽祭出演団体・ボランティアスタッフ募集**　6月17日(日)午前10時30分～午後3時30分▽釜の淵市民館▽応募条件等詳細は問い合わせ▽同音楽祭実行委員会　林☎090・7170・5750

☆その他

●**きらきら折り紙「お雛（ひな）さま」を折ろう**　2月22日（木）　午前9時30分～11時30分▽青梅こども未来館▽女性▽先着12人▽1千500円（材料・茶菓代含む）▽（特非）青梅こども未来　笹本☎25・2578へ申し込み（午前10時～午後4時）

●**三校合同スプリングフェスティバル**　3月3日(土)午後1時～4時▽三中▽三小、今井小、三中によるジョイントコンサート、都立青峰学園も出演▽先着500人▽入場無料▽靴を入れる袋、上履き持参▽直接会場へ▽今井小　奥山☎31・225

●**四校合同演奏会**　3月3日（土）　午後1時30分開演▽四小▽四小、一中、霞台中、吹上中出演（春の童謡コレクション）▽入場無料▽靴を入れる袋、上履き持参▽直接会場へ▽一中　滝瀬☎22・7281

☆体協だより　☎22・0827

●**ジュニアゴルフ教室**　3月26日（月）～29日（木）、31日（土）　午後零時30分～1時30分※31日は午後1時～2時▽オソギゴルフセンター（小曾木1－78－1）▽市内在住の小学生～高校生▽各日先着6人▽費用無料▽運動のできる服装、クラブ・グローブ（お持ちの方）持参▽市ゴルフ協会主催▽同センター☎74・6370へ申し込み

○**体協事務局の受付時間**○平日…午前10時～午後4時　土曜日…午前10時～正午（水・日曜日、祝日は休み）

第4回わがまち青梅講座　青梅駅から畑中地区を訪ねる

市文化財保護指導員の案内のもと、郷土・青梅に関する知識を深めてみませんか。

行程　3月17日（土）　午前9時JR青梅駅前集合→常保寺→郷土博物館→畑中神社→地蔵院→閻魔（えんま）堂→午後3時ごろ明治橋バス停付近解散

※雨天中止
※健脚向きのコースです。

定員　40人（抽選）
費用無料
申し込み　3月2日（必着）までに往復ハガキに〈往信裏〉住所、氏名、年齢、電話番号〈返信表〉住所、氏名を記入し、〒198－0053青梅市駒木町1－684青梅市郷土博物館「わがまち青梅講座」へ
※同伴者は1枚につき1人まで可。同伴者名も必ず記入してください。

問い合わせ　郷土博物館☎23・6859

文化財住宅での雛人形展示

3月3日は雛（ひな）祭りです。上巳（じょうし）の節句、桃の節句とも言われ、女子の誕生や成長を祝うことで知られています。文化財指定の3住宅で、郷土博物館所蔵の雛人形を展示します。

日程　2月21日（水）～3月9日（金）
休館日　月曜日
時間　午前10時～午後4時
会場
▽旧宮崎家住宅（駒木町1－684）
▽旧稲葉家住宅（森下町499）
▽旧吉野家住宅（新町1－21－9）

入場無料
直接会場へ
問い合わせ　郷土博物館☎23・6859

収蔵品展「なんだこれ!?―昔の道具展―」体験講座・展示解説講座

郷土博物館では、現在開催中の収蔵品展「なんだこれ!?―昔の道具展―」の関連講座として、昔の道具に触れる体験講座と展示解説講座を行います。

日時　3月3日(土)　午後2時から
会場　郷土博物館および旧宮崎家住宅
定員　先着20人（予約制）
費用無料
申し込み　電話☎23・6859で郷土博物館へ

青梅市の文化遺産14　市内に眠るさまざまな古文書

市文化財保護指導員　神森　正

青梅市域は、山地から平野に開ける辺りに位置し、その始まりである武蔵野台地部分を除けば水利に恵まれ、古くから人々が生活を送ってきた場所です。

そのため、市内には武蔵御嶽神社や塩船観音寺をはじめ、歴史ある神社仏閣が多く残っています。

また、江戸時代以前から地域に根付き、村の名主（なぬし）を務めてきたような家も現在に伝えられており、その末裔（えい）の多くは、今でも市内で生活しています。

そんなことから、古くからの記録も多く現存しており、「古文書」といわれる文書がそれです。

その代表的なものが、「谷合氏見聞録」や「市川家日記」です。

「谷合氏見聞録」は、二俣尾村名主であった谷合七兵衛吉治が元禄11（1698）年から書き始め、延享元（1744）年まで47年間2代（最後の方は子息太郎左衛門徳性の筆と思われます）にわたって記録された私日記です。

「市川家日記」は、南小曽木村の市川家当主市川庄右衛門が安政6（1859）年正月元日から明治30（1897）年まで日常の出来事や世情などを記した私日記です。

この2つの資料は現在、市の有形文化財に指定されていますが、日記を記した当の本人たちは備忘録のようなつもりで書いていたのではないかと思います。まさか、何百年も後の時代になって公にされるとは、思ってもいなかったのではないでしょうか。

また、これらの日記から、現在まで語り継がれてきたことで事実かどうか不明だったことが、事実だと新たに証明されたこともありました。例えば、裏宿七兵衛が実在の人物であり、召し捕りの顛末（てんまつ）等が明らかになりました。

昨年は、「本能寺の変」直後の明智光秀の手紙や坂本龍馬が暗殺される5日前の手紙が発見され、話題になりました。

まだまだ青梅市域でも新たに古文書の発見があるかもしれません。ぜひあって欲しいものです。

問い合わせ　郷土博物館☎23・6859

★毎週木曜日は夜間窓口の日　午後8時までご利用いただけます－市民課・保険年金課・高齢介護課・障がい者福祉課・子育て推進課・収納課・市民税課・資産税課－★